

愛知製鋼陸上競技部 山西利和選手が 日本陸上競技連盟 アスリート・オブ・ザ・イヤーを受賞

愛知製鋼陸上競技部（監督：渡邊聡）所属の山西利和選手が、12月15日の日本陸上競技連盟 アスレティックス・アワード2022において、アスリート・オブ・ザ・イヤーを受賞しました。

同アワードは、その年に活躍した競技者や競技を通じて社会に貢献した人・団体を称えるもので、中でもアスリート・オブ・ザ・イヤーは、活躍が最も顕著であった競技者に与えられます。山西選手は2022年世界陸上競技選手権大会（男子20km 競歩）での日本人史上初となる2連覇達成が高く評価され、受賞が決定しました。

山西選手はこれまで、2019年の世界陸上競技選手権大会優勝と、2021年の2020東京オリンピックにおける銅メダル獲得が評価され、同アワードで計2回、優秀選手賞に選出されています。

愛知製鋼陸上競技部は、今後とも世界の舞台で活躍できる選手の育成に努め、更なるスポーツ振興を通して社会・地域に貢献していきます。

【参考 最近の主な大会記録】

オリンピック：東京2020 銅メダル

世界選手権：ドーハ2019 金メダル、オレゴン2022 金メダル（大会2連覇）

アジア大会：ジャカルタ2018 銀メダル

世界競歩チーム選手権：太倉2018 4位・団体金メダル、マスカット2022 金メダル・団体2位

愛知製鋼陸上競技部ホームページ 山西選手プロフィール

[選手・スタッフ紹介 | 愛知製鋼陸上競技部 \(aichi-steel.co.jp\)](https://aichi-steel.co.jp)



山西利和選手

（写真提供 日本陸上競技連盟/フォートキシモト）